


産学連携授業 名城大学×トヨタコネクティッド 2022年4月誕生の情報工学部のPBL教育の充実に向けて

名城大学は2022年4月に理工学部情報工学科を改組し、情報工学部情報工学科を新設します。新設学部ではより一層PBL（Project Based Learning 課題解決型学習）を充実させ、多種多様な分野で活躍する、次世代の情報エンジニアを育成します。

今回、愛知県と愛知県経営者協会の橋渡しにより、新設する情報工学部の前身（既存）である理工学部情報工学科とトヨタコネクティッド株式会社が連携し、「待ったなしモビリティ社会 なるう！求められるIT人材に。」と題し、産学連携授業としてPBL（課題解決型学習）を実施することになりました。

トヨタコネクティッド（株）の現役社員の補助の下、「社会状況の認識」「ビジョンの組み立て」「事業性の認識」「ソリューションの組み立て」など、全5回のプログラムでサービス開発のステップを体験。参加学生の専攻分野の学習深化に寄与するとともに、知識や技能を課題解決に結びつける取組を通じ、社会で求められるデジタル人材への成長を促します。

今後、新設する情報工学部では企業や自治体等との連携を図り、正課科目として実践的なテーマでPBLを導入する予定です。



2022年4月誕生の情報工学部ウェブサイト



トヨタコネクティッド（株）



プログラム名	待ったなしモビリティ社会 なるう！求められるIT人材に。
実施期間	2021年11月10日～12月22日 毎週水曜 18:30～20:00 全5回（+メンタリング2回）
場所	名城大学天白キャンパス 研究実験棟Ⅲ3階 innovation hub
受講対象	名城大学理工学部情報工学科・大学院理工学研究科学生 学年を問わず30人を募集
プログラムの特徴	◇トヨタコネクティッド（株）の企画・開発現場で活躍する社員が講師・メンター担当 ◇製品やサービスを実際提供していくステップを体験 ◇情報技術を駆使した課題解決方法を実践
問い合わせ先	◇名城大学理工学部情報工学科 鈴木秀和准教授 hsuzuki@meijo-u.ac.jp ◇トヨタコネクティッド株式会社 人事総務部戦略広報 G 伊澤夏子 pr@mail.toyotaconnected.co.jp

<発信元> 名城大学 渉外部 広報課

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地

TEL.052-838-2006 FAX.052-833-9494 / E-mail:kouhou@ccmails.meijo-u.ac.jp